

「情報モラル（携帯電話 掲示板）」学習指導案

日 時：平成24年 月 日（火）

場 所：

指導者：岩手県立総合教育センター
情報教育担当

1 はじめに

文部科学省が平成21年5月15日に発表した「子どもの携帯電話等の利用に関する調査結果について」において、携帯電話を所有しているのは、小学校6年生の24.7%、中学校2年生の45.9%、高等学校2年生の95.9%と回答している。携帯電話によるメールの利用頻度は学年が上がるにつれて増加している（「1日50件以上」小学校6年生2.4%、中学校2年生19.5%、高等学校2年生13.9%）。また、携帯電話をよく使う子どもは、「就寝時間が遅い」など生活面への影響も見られる。

この調査において「携帯電話の危険性等に巻する学習経験がある子どもは、利用マナーが身についている場合が多い。」「学習経験がある保護者は、子どもの使い方への関心・注意を払う割合が多い」というまとめが出されている。

小中学校においては「携帯電話の学校への持ち込み禁止」、高等学校においては「携帯電話の所持の許可制と利用時間や場所の制限」の指導がなされている。しかし、「メールによる言葉の行き違いによるトラブル」「掲示板への誹謗中傷の書き込み」「出会い系やアダルトページ等へのアクセス」、「個人情報の漏洩」、「著作権・肖像権の侵害」、などの問題への対処に各校とも苦慮している。

そこで、携帯電話と「スタモバA0」を教材として用いて、具体的なトラブル体験をさせながら、携帯電話のしくみについて理解させるとともに、ネット上のルールとマナーについて意識を高めさせ、情報社会との適切な関わり方について考えさせたい。

※ 参考ページ

- ・ 文部科学省「子どもの携帯電話等の利用に関する調査」
http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/21/05/1266484.htm
http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/21/05/attach/1266542.htm

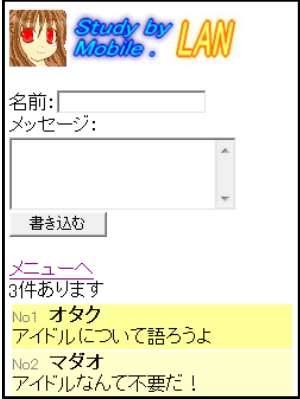

2 今日の学習のねらい

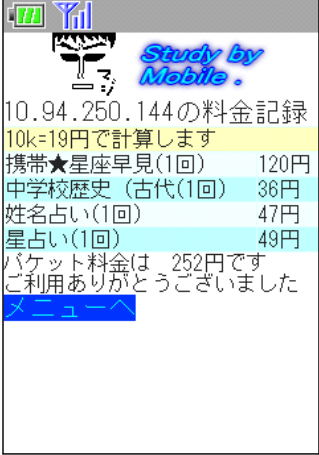
- (1) 携帯電話は便利だけれども危険な道具であることを考えさせる。
- (2) 有害なWebページに偶然遭遇したときの、危険回避の具体的な方法について、「もどるボタン←を押すこと」や「電源ボタンを押すこと」を体験させる。
- (3) 「メール」を例に、管理者側のコンピュータには、いつ、どのコンピュータから、どのような書き込みがされたか記録されていることを学ばせるとともに、迷惑メールへの対処方法（開かず削除）を確認する。
- (4) 「占い」の利用により名前や誕生日等の個人情報を流出していることを体験させる。
- (5) ネットコミュニケーションで注意すべき点について考えさせる。

* 「ネット社会や携帯電話の危険性を体験的に気づかせること」を重視していることから、以上のような対処法的な内容を設定しましたが、インターネットを利用する際に大切な力は、個々の「判断力」「自制心」「責任力」と言われています。この3つの力の指導は今後の指導の中でお願いします。

3 授業の大まかな流れ

| 過程 | 学習内容 | 学 習 活 動 | 指導上の留意点等 (*留意点 ★教材) |
|---|--|---|---|
| 導入 10分 | 1. 携帯電話操作のスキル確認  | <ul style="list-style-type: none"> ・スタモバA0を表示する ・「占い」に名前、誕生日を入力する  | ★携帯電話N-02C ★スタモバA0  |
| | 2. 携帯電話の利用状況の確認 3. 学習内容の把握をする | <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話の利用状況について、答える | ★スライドにより本時の目標を確認する |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○携帯電話の危険性を（擬似）体験し、危険回避の方法を考えよう</p> <p>○携帯電話で情報を発信するときのルールやマナーを考えよう</p> </div> | | | |
| 展開 35分 | 4. 有害サイトの疑似体験 （不正請求 出会い系） | <ul style="list-style-type: none"> ・「不正請求」のホームページに誘導される有害サイトを体験する ・「不正請求」のしくみと危険回避の方法について説明を聞き、「戻るボタン」か「電源ボタン」で危険を回避する方法を確認する ・「出会い系」サイトを利用しない | ＊「はい」「いいえ」のどちらでも「不正請求」に導かれることに気づかせる  ＊回避方法を体験させる ＊危険なサイトがあることを疑似体験させる |

| | | |
|--|---|--|
| <p>5. 掲示板の利点を知る</p> <p>6. 掲示板を利用してみる</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 掲示板の利点について考える ・ 掲示板の注意点を確認する 名前、住所、電話番号等個人情報を書かない→名前はハンドルネームで悪口を書かない 他人の名前で書かない ・ 掲示板に書き込みさせる ・ 携帯電話のIPを確認する | <p>★「スタモバA0」の掲示板</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最低1回は記入させる  |
| <p>8. ネットワークで情報の伝わるしくみを知る</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ サーバに情報が全て記録されていることを知る ・ 発言者や記入内容が特定できることを知る | <p>★サーバの記録の一部を提示して誰の発言であるか分かることを説明する</p> |
| <p>9. 掲示板の利用上の注意すべき点を知る</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ トラブルにならないための掲示板の使い方を知る | <p>* 掲示板はコミュニケーションの手段であることを説明する</p> |
| <p>10. 占いの怖さを知る</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「占い」に入力した個人情報は記録されていることを知る | <p>* 個人情報が記録されていることを説明する</p> |
| <p>11. 個体識別情報を知る</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 携帯電話の場合には個体識別情報が送信されていることを知る | <p>★個体識別情報の表示で確認する</p>  |

| | | | |
|------------------|-------------|---|--|
| | 12. 利用料金の確認 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況とパケット料が記録されており料金がかかることを知る |  |
| 終 末 5 分 | 13. まとめ | <ul style="list-style-type: none"> ・ネットコミュニケーションで注意すべき点を確認する ①自分のことは自分で守る ②他人に迷惑をかけない ③自分の書いたことに責任を持つ ④感情的にならない ・今日の学習を生かして、これからどんな行動や生活すべきか考える | <ul style="list-style-type: none"> ★「ネットコミュニケーションのマナー」スライドで説明する *今日の学習についてプリントに記入させる |

- 1 携帯電話を利用するときどんなことに気をつけないといけないでしょうか。
下に記入してください。

- 2 今日の授業について、次のどれかに○をつけてください。

① 携帯電話の危険性がわかりましたか

はい どちらかといえばはい どちらかといえばいいえ いいえ

② 携帯電話の危険をさける方法がわかりましたか

はい どちらかといえばはい どちらかといえばいいえ いいえ

- 3 今日の授業を受けて、感じたこと気づいたことを記入してください。